



平成 21 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 静岡瓦斯株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岩崎 清悟  
(コード：9543、東証第1部)  
問合せ先 コーポレートサービス部  
経理担当マネジャー 飯田晃司  
(TEL. 054-284-7990)

## 第 2 四半期連結累計期間の業績予想に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、未公表でありました平成 21 年 12 月期の第 2 四半期連結累計期間の業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 平成 21 年 12 月期 第 2 四半期連結累計期間業績予想 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益 (円)
今 回 発 表 予 想 (A)	55,800	15,000	15,000	8,500	113.83
(参考)前年同期実績(B) (平成 20 年 6 月中間期)	56,089	1,009	822	451	5.93
増 減 額 (A - B)	△ 289	+13,990	+14,177	+8,048	
増 減 率 (%)	△ 0.5	—	—	—	

### 2. 業績予想に関する説明等

当期は、需要や原料価格の動向が不透明であることから、第 2 四半期連結累計期間の業績予想を行っていませんでしたが、当第 2 四半期連結累計期間のガス販売量や原料価格の実績を踏まえ、上記のとおり業績予想を発表いたします。

当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、原料費調整制度のタイムラグにより前期の原料価格上昇が当期のガス販売単価に反映されて増収要因となるものの、景気後退による工業用需要の減退等の影響を受けて LPG を含むガス販売量が減少したことなどから、全体では前年同期に比べ△0.5%となる見通しです。一方、売上原価は、ガス販売量の減退や原料価格の低下により減少が見込まれるため、営業利益は前年同期と比べ増加する見通しです。

なお、平成 21 年 12 月期通期の業績予想につきましては、原油価格上昇等の情勢を反映して現在集計中であり、本年 8 月 6 日予定の第 2 四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

(参考)

平成 21 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 個別業績予想 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益 (円)
今 回 発 表 予 想 (A)	48,500	8,000	8,000	5,400	70.91
(参考)前年同期実績(B) (平成 20 年 6 月中間期)	47,610	△329	△239	△102	△1.34
増 減 額 (A - B)	+889	+8,329	+8,239	+5,502	
増 減 率 (%)	+1.9	—	—	—	